

# 東京フィルハーモニー交響楽団

Tokyo Philharmonic Orchestra

東京フィルの

## 午後の コンサート。

Afternoon Concerts

2024  
season

6



chie id.

〈コバケンの『わが祖国』〉

第101回 休日の午後のコンサート

2024年6月9日(日)14:00開演  
東京オペラシティ コンサートホール



©上野隆文

本日はご来場いただき、まことにありがとうございます  
歴史を紡ぎ未来へと奏でるオーケストラの調べを  
心ゆくまでお楽しみください

東京フィルハーモニー交響楽団

---

オフィシャル・サプライヤー

---

**SONY**

**Rakuten Mobile**

**マルハン**

**LOTTE**

**JP BANK** ゆうちょ銀行

公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団は上記の企業から特別なご支援をいただいております。



# 休日の午後のコンサート

2024.6.9(日) 14:00開演 東京オペラシティ コンサートホール

Sun. June 9, 2024, 14:00 at Tokyo Opera City Concert Hall

## 〈コバケンの『わが祖国』〉 (Kobaken's Má Vlast)

指揮とお話 小林研一郎 Ken-ichiro Kobayashi, conductor & speaker

ピアノ 小林愛実\* Aimi Kobayashi, piano

司会 朝岡 聡 Satoshi Asaoka, MC

コンサートマスター 依田真宣 Masanobu Yoda, concertmaster

## モーツァルト：ピアノ協奏曲第20番\* (約30分)

Mozart: Piano concerto No. 20 (ca. 30 min)

第1楽章 アレグロ / 第2楽章 ロマンツェ / 第3楽章 ロンド：アレグロ・アッサイ

I. Allegro / II. Romanze / III. Rondo: Allegro assai

— 休憩 intermission —

## スメタナ：連作交響詩『わが祖国』より (約50分) 〈スメタナ生誕200年〉

Smetana: Excerpts from *Má Vlast* (ca. 50 min)

第1曲 ヴィシェフラド(高い城) Vyšehrad (The High Castle)

第2曲 ヴルタヴァ(モルダウ) Vltava (The Moldau)

第3曲 シャールカ Šárka

第4曲 ボヘミアの森と草原から Z českých luhů a hájů (From Bohemia's Woods and Fields)

主催：公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団 / Presented by Tokyo Philharmonic Orchestra

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動)) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

Subsidized by the Agency for Cultural Affairs Government of Japan | Japan Arts Council

### ◎すべてのお客様に、快適にお楽しみいただくために

♪本公演は全席指定です。指定のお席にご着席ください。演奏開始間際の入場の際にはスタッフの案内で入場券記載とは異なる席への着席をお願いすることがございます。♪演奏中のご入場は、固くお断りいたします。楽章間のご入場は楽曲の進行によりスタッフがご案内いたします。入場いただけない場合もございますのでご了承ください。♪曲間・楽章間での退場につきましては、体調に不安がある場合など、無理せずご判断ください。その際、周りのお客様の鑑賞の妨げとならぬよう、ご配慮いただければ幸いです。♪演奏中に、時計やスマートフォンのアラーム音等が鳴らないよう、いま一度ご確認ください。♪演奏は最後の余韻まで余さずお楽しみください。早すぎる拍手や声援は他のお客様の鑑賞の妨げとなる場合がございますので、ご配慮くださいますようお願いいたします。

♪ All seats are reserved. Late admittance will be refused during the live performance. If you enter or reenter just before the concert or between movements, we may escort you to a seat different from the one to which you were originally assigned. ♪ Exiting during the performance will be tolerated. If you do not feel well, please exit or enter as you need. However, please mind the other listeners so that they will be minimally disturbed. ♪ Please refrain from using your cellphone or other electronic devices during performance. ♪ Please cherish the "afterglow" at the end of each piece for a moment before your applause.

## 出演者プロフィール

指揮とお話 **小林研一郎**

Ken-ichiro Kobayashi, conductor & speaker

“炎のコバケン”の愛称で親しまれる日本を代表する指揮者。東京藝術大学作曲科、及び指揮科の両科を卒業。1974年第1回ブタペスト国際指揮者コンクール第一位、及び特別賞を受賞。2002年ブラハの春音楽祭では東洋人初のオープニング「わが祖国」を指揮して万雷の拍手を浴びた。これまでにハンガリー国立フィル、チェコ・フィル、アーネム・フィル、ロイヤル・コンセルトヘボウ管、フランス国立放送フィル、ローマ・サンタ・チェチーリア国立管、ロンドン・フィル、ハンガリー放送響、N響、読響、日本フィル、都響等の名立たるオーケストラと共演を重ね、数多くのポジションを歴任。ハンガリー政府よりハンガリー国大十字功労勲章（同国で最高位）等、国内では旭日中綬章、文化庁長官表彰、恩賜賞・日本芸術院賞等を受賞。2005年、社会貢献を目的としたオーケストラ「コバケンとその仲間たちオーケストラ」を設立、以来全国にて活動が続けている。CD、DVDはオクタヴィア・レコードより多数リリース。著書に『指揮者のひとりごと』（日本図書協会選定図書）等がある。現在、日本フィル桂冠名誉指揮者、ハンガリー国立フィル・名古屋フィル・群響桂冠指揮者、読売日響特別客演指揮者、九響名誉客演指揮者、東京藝術大学・東京音楽大学・リスト音楽院名誉教授、ロームミュージックファンデーション評議員等を務める。



©山本倫子

## ピアノ 小林愛実

Aimi Kobayashi, piano

2021年10月「第18回ショパン国際ピアノコンクール」第4位入賞。1995年山口県宇部市出身。3歳からピアノを始め、7歳でオーケストラと共演、9歳で国際デビューを果たした。これまでに、スピヴァコフ指揮モスクワ・ヴィルトゥオーゾ、ブリュッヘン指揮18世紀オーケストラ、ジャッド指揮ブラジル響、ポスカ指揮チューリヒ・トーンハレ管など国内外における多数のオーケストラと共演。2010年14歳でEMI ClassicsよりCDデビュー。サントリーホールで日本人最年少となる発売記念リサイタルを開催した。翌2011年にはセカンドアルバム「熱情」をリリース。2015年10月「第17回ショパン国際ピアノコンクール」ファイナリストとなった。2018年4月、ワーナークラシックスよりCD「ニュー・ステージ〜リスト&ショパンを弾く」をリリース。同年8月には、ラ・ロック・ダンテロン国際ピアノ音楽祭に出演し好評を得た。2021年8月ワーナークラシックスより最新CD「ショパン：前奏曲集 他」をリリース。フィラデルフィア・カーティス音楽院で、マンチェ・リュウ教授のもと研鑽を積んだ。2022年3月、第31回出光音楽賞受賞。



©HOSOO CO., LTD

## 司会 朝岡 聡

Satoshi Asaoka, MC

慶應義塾大学卒業後、テレビ朝日のアナウンサーとして活躍。フリーとなってからは、テレビ・ラジオ・CMのほか、クラシックコンサートの企画構成や司会でもコンサート・ソムリエとして活動のフィールドを広げている。興味深い内容を軽妙な語り口で展開する独自の世界は、新しい芸術ファンのすそ野を広げる司会者として注目と信頼を集めている。

日本ロッシーニ協会副会長。東京藝術大学客員教授。





## プログラム・ノート

解説＝柴田克彦

## コバケン十八番の『わが祖国』とモーツァルトの深遠な協奏曲を

今回の「休日の午後のコンサート」のテーマは、〈コバケンの『わが祖国』〉。お馴染み“炎のマエストロ”小林研一郎が、十八番の名作を主軸に情熱的な音楽を奏でます。

『わが祖国』（今回は全6曲中4曲を演奏）は、哀愁を帯びた旋律や迫真的な描写など、チェコの国民だけでなく、日本人の琴線をも刺激する魅力を満載した名曲。コバケンとは、東洋人としては初めて「プラハの春」音楽祭の開幕公演で指揮したほか、チェコ・フィルや、東京フィルを含めた日本の様々な楽団で取り上げ、再三名演を展開しています。それだけに、いっそう円熟味を増した今の彼が聴かせる音楽に多大な期待が集まります。

前半のモーツァルトのピアノ協奏曲第20番では、2021年のショパン・コンクール入賞で名を高めた俊才ピアニスト・小林愛実が美しき彩りを加えます。この深遠な協奏曲を、ベテラン・マエストロのサポートを得た彼女がどう奏でるか？ こちらも大いに注目されます。

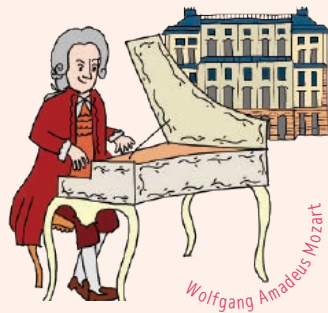


マエストロ小林の円熟味を増した演奏とともに、俊英・小林愛実によるモーツァルトもご堪能ください

## ピアノ協奏曲の歴史を変えた記念碑的作品

最初は、ウィーン古典派の天才**ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト**(1756-1791)の**ピアノ協奏曲第20番**。二短調のシリアスな曲調でピアノ協奏曲の歴史を変えた記念碑的な作品です。

生地ザルツブルクを拠点にしていたモーツァルトは、1781年に楽都ウィーンへ移りました。そして、ピアノと作曲という自らの才能を同時に発揮できるピアノ協奏曲を意欲的に作曲し、予約演奏会で初演しました。同演奏会は貴族等から予約を募って開く自主公演で、モーツァルトに莫大な収入と人気の上昇をもたらしました。それゆえ彼は1782～83年に3曲、84年に6曲と立て続けにピアノ協奏曲を作曲しています。



しかし彼のピアノ協奏曲は、1785年に突然、それまでの耳あたりのよい音楽から深遠な世界へ移行します。1785年2月の予約演奏会で初演された第20番は、その幕開けとなった作品。モーツァルト初の短調を基調とした協奏曲である本作は、深刻さと劇的な迫力を有しています。不安げなシンコペーションで始まる第1楽章と上行する動きで激しさを印象付ける第3楽章の厳しさは、当時のピアノ協奏曲の常識を超えており、清澄さが際立つ第2楽章との対比も鮮やか。こうした曲調は次世紀のロマン派の先駆けをなしています。

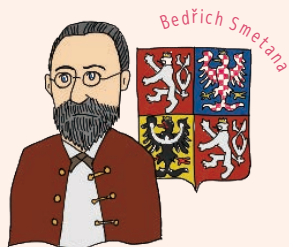
なお本作はベートーヴェンが愛奏し、カデンツァ(ソリストが単独で披露する技巧的な一節。主に楽章の終盤に置かれます)も残っています。モーツァルト作のカデンツァは現存していないので、それが多く用いられますが、ブラームス作や奏者の自作が弾かれる場合もあります。

形は通常の協奏曲と同じ急―緩―急の3楽章構成。特に深刻で劇的な**第1楽章(アレグロ)**、天国的なまでに美しい主部に激しい中間部が挟まれる**第2楽章(ロマンツェ)**、不安感を湛えながら進み、明るめの音楽で終結する**第3楽章(アレグロ・アッサイ)**が続きます。

## チェコの歴史や自然を題材にした国民的音楽

後半は、“チェコ国民主義音楽の祖”**ベドルジーハ・スメタナ**(1824-1884)の代表作『**わが祖国**』より。全体は全6曲の連作交響詩ですが、今回はその内最初の4曲が披露されます。

チェコのボヘミア地方に生まれたスメタナは、地元で学んだ後の1856～61年、スウェーデンのエーテボリで指揮者、ピアニストとして活動します。そして祖国に戻ると、当時支配するオーストリア帝国からの独立運動の真ただ中。自身も祖国愛が高まり、自国を題材にしたオペラ、中でも1866年初演の『売られた花嫁』で大成功を収めます。ところが難聴を患い、1874年には聴覚を失ってしまいました。



『わが祖国』は、その悲劇の直前にあたる1872年から構想が開始され、1874～79年に順次完成されました。内容はチェコの歴史や自然を題材にした民族的な音楽。本作は、国民の祖国愛を鼓舞し、スメタナの代表曲のみならず、国を象徴する存在ともなりました。そして今も、スメタナの命日の5月12日に開幕する「プラハの春」音楽祭の初日に必ず演奏されるなど、特別な扱いを受けています。

なお、今回演奏される4曲の後に、「ターボル」「ブラニーク」の2曲が続きます。しかし、全曲に共通した主題がありながらも、各曲ごとに独立した音楽となっています。



### 第1曲 ヴィシェフラド(高い城)

タイトルは、プラハの南のヴルタヴァ河畔にある城の名。「高い城」と訳されることもあります。本来は固有名詞です。「伝説の吟遊詩人のハープが聞こえ、ヴィシェフラドの栄光と闘い、没落の歴史が語られる。そして追憶のハープで結ばれる」(「 」内はスメタナ自身による標題。以下同)。

ゆったりと開始。冒頭のハープ2台の動きの中に、6曲全体の基本動機が示されます。この主題が繰り返された後、テンポを速めて闘いの場面が描かれ、クライマックスを形成。最後は遅い音楽に戻って追憶のハープが響きます。

### 第2曲 ヴルタヴァ(モルダウ)

ボヘミア地方の中心を流れる川の名。その川の流れや周辺の風物を描いた、単独でも有名な1曲です。一般には「モルダウ」の題で親しまれていますが、それはドイツ語名で、チェコ語ではヴルタヴァ。「2本の水源が合流して流れ出し、川幅を増しながら、森の狩、婚礼の踊り、月の光と妖精の舞い、聖ヨハネの急流、プラハ市内、ヴィシェフラドを経て、遠くへ去っていく」。

2本のフルートで源流が示され、クラリネットが吹くもうひとつの流れと合わさって川になります。次のなめらかで美しい旋律が、川の流れを表わすメインテーマ。続いてホルンが森の狩の角笛を表し、楽しく弾む田舎の婚礼の踊り、夢見るような月の光と妖精の舞い、突然激しくなる急流、テーマが明るく奏されるプラハ市内、堂々としたヴィシェフラドと場面が変わっていきます。

### 第3曲 シャールカ

古代チェコの伝説的な勇女の名。プラハ北東の地名にもなっています。「恋人に裏切られて、男への復讐を誓うシャールカ。ツィラート率いる兵士たちが近づき、わざと木に縛り付けられている彼女に魅せられたツィラートは、その縛を解いてやる。だが



シャルカは兵士たちを酔わせて眠らせる。やがて角笛を合図に隠れていたアマゾネスが襲いかかり、彼らを皆殺しにする」。

厳しい主題で始まり、兵士たちの行進曲が続きます。クラリネットとチェロがシャルカとツイラートの対話を表し、舞曲風の宴会の場面が静まると、ホルンの合図をきっかけに女戦士軍アマゾネスの襲撃を描いた激しい音楽となります。起伏に富んだ劇的な1曲です。

#### 第4曲 ボヘミアの森と草原から

タイトル通り、祖国の美しい風土の描写。「ボヘミアの風景を眺めたときの感情が描かれている。森や草原から喜びや悲しみの歌が聞こえてくる。ホルンが描く森、エルベ河畔の谷あいなど、ボヘミアの森と草原は、心に感慨を抱かせる。聴き手は自由に風景を描くことができる」。

伸びやかな主題に、クラリネット、オーボエ、ヴァイオリン、ホルンの旋律が続きます。これらの主題が展開され、ポルカも登場。華やかに終わります。民族舞曲をまじえた、全曲の中では牧歌的な音楽です。



しばた・かつひこ（音楽ライター）／音楽マネージメント勤務を経て、フリーランスの音楽ライター、評論家、編集者となる。雑誌、公演プログラム、Web、宣伝媒体、CDブックレット等への寄稿、プログラム等の編集業務のほか、一般向けの講演や講座も行うなど、幅広く活動中。著書に「山本直純と小澤征爾」（朝日新書）、「吹奏楽編曲されているクラシック名曲集」（音楽之友社）。

## 次回の午後のコンサート

お客様の質問募集中!

休日

第102回 休日の午後のコンサート

8月12日(月・祝) 14:00開演 東京オペラシティ コンサートホール

〈山の思い出〉(予定枚数終了)

指揮とお話: 横山 奏 ヴァイオリン: 辻 彩奈\* ゲスト: 石丸謙二郎

グリーグ/劇付随音楽『パール・ギュント』

より「朝〜山の魔王の宮殿にて」

ヴィヴァルディ/『四季』より「夏」\*

モンティ/チャールダーシュ\*

R. ロジャース/

サウンド・オブ・ミュージック・セレクション

ムソルグスキー/交響詩『はげ山の一夜』

J.シュトラウスⅡ/

ワルツ『ウィーンの森の物語』



横山 奏

辻 彩奈

石丸謙二郎

©平館平 ©Makoto Kamiya

横山 奏/1984年札幌生まれ。桐朋学園大学と東京藝術大学大学院にて指揮法を勉強。2018年、第18回東京国際音楽コンクールにて第2位&聴衆賞。東京フィルをはじめとする数多くのプロ・オーケストラと共演。趣味は登山。「石丸謙二郎の山カフェ」シーズンゲストとして登山とクラシック音楽の素敵なエピソードを紹介している。

辻 彩奈/岐阜県出身。2016年モントリオール国際音楽コンクール第1位。2018年第28回出光音楽賞、2023年第24回ホテルオークラ音楽賞を受賞。2020年、権代敦彦「Post Festum」を委嘱世界初演。コロナ禍にあって国内公演の代役で幅広く活躍。使用楽器は、NPO法人イエローエンジェルより貸与のJoannes Baptista Guadagnini 1748。

石丸謙二郎/1953年生まれ、大分県出身。つかこうへい舞台『いつも心に太陽を』(1978年)でデビュー。1987年からテレビ朝日系『世界の車窓から』のナレーションで人気を博す。2018年よりNHKラジオ「石丸謙二郎の山カフェ」パーソナリティー。ウインドサーフィン、登山、フリークライミング、ピアノ、釣りを趣味としている。

平日

第34回 平日の午後のコンサート

7月4日(木) 14:00開演

東京オペラシティ コンサートホール

〈夏のパリへ〉

指揮とピアノとお話:

三ツ橋敬子

語り: 大山大輔\*

今井光也/オリンピック東京大会ファンファーレ

古閑裕而/東京オリンピック・マーチ

ブリテン/青少年のための管弦楽入門\*

プーランク(ジャン・フランセ編)/『子象のババールの物語』\*

久石譲/映画『菊次郎の夏』より「Summer」、映画『ハウルの動く城』より

「人生のメリーゴーランド」

モーツァルト/交響曲第31番『パリ』

渋谷

第22回 渋谷の午後のコンサート

7月7日(日) 14:00開演

Bunkamura オーチャードホール

お申込み・お問合せは  
東京フィル  
チケットサービスまで

03-5353-9522

(平日10時~18時/土日祝休  
発売日の土日祝は10時~16時営業)

<https://www.tpo.or.jp/> (24時間受付・座席選択可)



## 午後のコンサート。 2024シーズン 今後の公演

大人気シリーズ「午後のコンサート。」2024シーズンが開幕いたしました。オーケストラの名曲と音楽家のお話をおきのお話で楽しむ午後のひととき。10・11月公演の1回券は8月より発売いたします。注目のアーティストとの音楽の時間をお楽しみください。



**渋谷の午後のコンサート** 会場:Bunkamuraオーチャードホール 開演14:00

7月7日(日)

第22回

夏のバリへ

指揮とピアノとお話:

三ツ橋敬子

語り:

大山大輔

好評  
発売中



©Earl Ross

9月8日(日)

第23回

心躍らせたあの曲との再会

指揮とお話:

尾高忠明

桂冠指揮者

ヴァイオリン:

竹内鴻史郎

好評  
発売中



©上野隆文

11月4日(月・祝)

第24回

なんでもOKストラ!!

指揮とお話:

円光寺雅彦

ピアノ:

清塚信也

1回券  
8月発売



©上野隆文

©Yuji Takeuchi

**平日の午後のコンサート** 会場:東京オペラシティ コンサートホール 開演14:00

託児  
あり

7月4日(木)

第34回

夏のバリへ

指揮とピアノとお話:

三ツ橋敬子

語り:

大山大輔

好評  
発売中



©Earl Ross

9月4日(水)

第35回

心躍らせたあの曲との再会

指揮とお話:

尾高忠明

桂冠指揮者

ヴァイオリン:

竹内鴻史郎

予定枚数  
終了



©上野隆文

11月8日(金)

第36回

なんでもOKストラ!!

指揮とお話:

円光寺雅彦

ピアノ:

清塚信也

1回券  
8月発売



©上野隆文

©Yuji Takeuchi

2024シーズン「渋谷」「平日」シリーズは同演目になります。

休日の午後のコンサート 会場:東京オペラシティ コンサートホール 開演14:00

託児あり

8月12日(月・祝)

第102回

山の思い出

指揮とお話:

横山 奏

ヴァイオリン:

辻 彩奈

ゲスト:

石丸謙二郎

予定枚数  
終了

©平館平 ©Makoto Kamya

10月14日(月・祝)

第103回

クラシックの車窓からII

指揮とお話:

角田鋼亮

チェロ:

鳥羽咲音

1回券  
8月発売

©Hikaru Hoshi

©Julia Wesely

## 午後のコンサート 2024シーズンの1回券 10・11月公演 新規発売スケジュール

最優先※お電話のみ  
(賛助会員様、定期会員様)

8/20(火) 10:00～

優先※お電話のみ  
(東京フィルフレンズ会員様)

8/24(土) 10:00～

WEB優先発売  
(どなたでもお求めいただけます)

8/24(土) 10:00～9/2(月) 23:59

一般発売

9/3(火) 10:00～



イラスト:ハラダチエ

## ◆渋谷／平日／休日 各シリーズ共通 1回券

| 1回券料金                    | S席     | A席     | B席     | C席     |
|--------------------------|--------|--------|--------|--------|
| 定価                       | ¥5,700 | ¥4,600 | ¥3,100 | ¥2,100 |
| 東京フィルフレンズ会員<br>WEB優先発売期間 | ¥5,130 | ¥4,140 | ¥2,790 | ¥1,890 |

※公演・席種により4回セット券で完売となっている場合がございます。

※やむを得ない事情により、出演者・曲目などが変更になる場合がございます。

※公演中止の場合を除き、お求めいただいたチケットの払戻・変更等はいたしかねます。

※未就学児のご入場はお断りしております。東京オペラシティでの公演では託児サービス(要予約・有料)をご利用いただけます。お申し込みの際は【イベント託児・マザーズ®】0120-788-222 (土日祝日を除く10:00-12:00、13:00-17:00)までご連絡下さい。

お問合せ・お申込み 東京フィルチケットサービス

03-5353-9522 (平日10時～18時／土日祝休 発売日の土日祝のみ10時～16時で営業)

東京フィルWEBチケットサービス <https://www.tpo.or.jp/>

## 6月定期演奏会 第1000回定期ほか3公演

### 6月定期は「第1000回」を記念し、マエストロ チョン・ミョンフンのもと 20世紀の傑作、メシアン『トゥランガリーラ交響曲』を演奏

6月の定期演奏会は、フランチャイズ・ホールである「Bunkamuraオーチャードホール」での記念すべき第1000回定期演奏会を含む3公演。世界的巨匠で東京フィル名誉音楽監督のマエストロ チョン・ミョンフンによる、オリヴィエ・メシアン(1908-1992)の傑作『トゥランガリーラ交響曲』をお届けします。

複雑なリズムや力強いサウンド、華麗な音像が次々に現れる「愛」をテーマにした本作。マエストロ チョンはかつて作曲家メシアンの立ち合いのもと演奏・録音し、「適切なテンポ、適切な強弱、本物の感情、本物の喜び! 多くの優れた解釈の後で、この新たな解釈はあらゆる点で優っており、参考にすべきものと言える」と絶賛されています。東京フィルとの本作の演奏は2007年以来、17年ぶり。米国クーセヴィツキー財団の委嘱により生まれた20世紀の傑作を現代によみがえらせる記念碑的コンサートをぜひ、お聴き逃しなく。

⇒特設ページで聴きどころやインタビューを紹介中!



#### 公演情報

第1000回オーチャード定期演奏会

6月23日(日)15:00 Bunkamura オーチャードホール

第1001回サントリー定期シリーズ

6月24日(月)19:00 サントリーホール

第162回東京オペラシティ定期シリーズ

6月26日(水)19:00 東京オペラシティ コンサートホール

指揮: チョン・ミョンフン(名誉音楽監督)

ピアノ: 務川慧悟

オンド・マルトノ: 原田 節

### メシアン／トゥランガリーラ交響曲

公演時間: 約80分(休憩なし)

協力: Bunkamura (6/23公演)

後援: 在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ



©上野隆文



©M.Yamashiro

©Yutaka Hamano

【料金】1回券 SS¥15,000 S¥10,000 A¥8,500 B¥7,000 C¥5,500

※東京フィルフレンズ(年会費無料・随時入会受付中)入会で、定価の10%割引で購入いただけます(SS席を除く)

お問合せ 東京フィルチケットサービス 03-5353-9522(平日10時~18時/土日祝休)



## 2024シーズン 今後の定期演奏会

2024シーズンの東京フィル定期演奏会7・9・10・11月の1回券が発売となりました。6月の第1000回定期『トゥランガリーラ交響曲』に続き、名誉音楽監督チョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、桂冠指揮者ダン・エッティンガーと俊英・出口大地ら、注目のマエストロたちとの聴き逃せない公演が目白押し。東京フィルの充実、声楽との融合、協奏曲の躍動を引き続きどうぞお楽しみください。

**6月** 指揮: チョン・ミョンフン (名誉音楽監督)  
ピアノ: 務川慧悟  
オンド・マルトノ: 原田 節

第1000回 6月23日(日) 15:00  
Bunkamuraオーチャードホール  
第1001回 6月24日(月) 19:00  
サントリーホール  
第162回 6月26日(水) 19:00  
東京オペラシティ コンサートホール

メシアン／トゥランガリーラ交響曲  
公演時間: 約80分 (休憩なし)



1回券発売中

**7月** 指揮: ダン・エッティンガー (桂冠指揮者)  
ピアノ: 阪田知樹\*

第163回 7月24日(水) 19:00  
東京オペラシティ コンサートホール  
第1002回 7月28日(日) 15:00  
Bunkamuraオーチャードホール  
第1003回 7月29日(月) 19:00  
サントリーホール

モーツァルト／ピアノ協奏曲 第20番\*  
ブルックナー／  
交響曲第4番『ロマンティック』  
(ノヴァーク版)  
〈ブルックナー生誕200年〉



1回券発売中

**9月** 指揮: チョン・ミョンフン (名誉音楽監督)  
マクベス: セバスティアン・カターナ  
マクベス夫人: ヴィットリア・イエオ  
バンクォー: アレックス・エスポージト  
マクダフ: ステファノ・セッコ  
マルコム: 小原啓楼  
侍女: 但馬由香  
医者: 伊藤貴之  
マクベスの従者、刺客、伝令: 市川有一郎  
合唱: 新国立劇場合唱団(合唱指揮: 富平恭平)

第1004回 9月15日(日) 15:00  
Bunkamuraオーチャードホール  
第1005回 9月17日(火) 19:00  
サントリーホール  
第164回 9月19日(木) 19:00  
東京オペラシティ コンサートホール

ヴェルディ／歌劇『マクベス』

◆ オペラ演奏会形式 ◆

公演時間: 約2時間45分 (休憩含む)



1回券発売中

10  
月

指揮: 出口大地

ヴァイオリン: 服部百音\*

第1006回 10月17日(木) 19:00

サントリーホール

第165回 10月18日(金) 19:00

東京オペラシティ コンサートホール

第1007回 10月20日(日) 15:00

Bunkamuraオーチャードホール

ハチャトゥリアン／

『ヴァレンシアの寡婦』組曲より

ファジル・サイ／

ヴァイオリン協奏曲『ハーレムの千一夜』\*

コダーイ／ガランタ舞曲

コダーイ／

ハンガリー民謡『孔雀は飛んだ』による変奏曲



1回券発売中

11  
月

指揮: アンドレア・バッティストーニ

(首席指揮者)

第166回 11月13日(水) 19:00

東京オペラシティ コンサートホール

第1008回 11月17日(日) 15:00

Bunkamuraオーチャードホール

第1009回 11月19日(火) 19:00

サントリーホール

マーラー／交響曲第7番『夜の歌』

公演時間: 約80分(休憩なし)



1回券発売中

### 1回券料金(全席指定・税込)

SS席 ¥15,000 S席 ¥10,000(¥9,000) A席 ¥8,500(¥7,650)

B席 ¥7,000(¥6,300) C席 ¥5,500(¥4,950) ( )=東京フィルフレンズ料金

■ お問い合わせ 東京フィルチケットサービス

Tel 03-5353-9522 (平日10時～18時・土日祝日休／  
発売日の土日祝は10時～16時)

URL [www.tpo.or.jp/](http://www.tpo.or.jp/) (24時間受付・座席選択可)

詳細はこちら



## News &amp; Information

## ハートフルコンサート2024 好評発売中

日時 8月15日(木)14:00開演(13:00開場)  
 会場 東京芸術劇場 コンサートホール  
 出演 お話: 黒柳徹子 ゲスト(歌): 平原綾香\*  
 指揮: 円光寺雅彦  
 曲目 ベルリオーズ／序曲『ローマの謝肉祭』  
 ドビュッシー／月の光  
 ホルスト(作詞:吉元由美)／Jupiter\*  
 ホルスト／組曲『惑星』より火星、金星、木星 ほか  
 料金(税込・全席指定) S席¥6,200 A席¥5,100 B席¥4,100  
 C席¥3,600 車椅子席¥3,100  
 ※残席状況はお問合せください。  
 問合せ 東京フィルチケットサービス03-5353-9522  
 (10:00～18:00／土日祝休)



黒柳徹子  
©下村一喜



平原綾香 円光寺雅彦  
©上野隆文

 軽井沢大賀ホールクラシックス2024  
 河村尚子デビュー20周年リサイタル

日時 9月29日(日)15:00開演(14:15開場)  
 会場 軽井沢大賀ホール  
 出演 河村尚子(ピアノ)  
 ※東京フィルの出演はありません。  
 曲目 J.S.バッハ(ブゾーニ編)／シャコンヌ BWV1004  
 ショパン／ノクターン第20番『レント・コン・グラン・エス  
 プレッション・ネ』嬰ハ短調(遺作)  
 ショパン／ノクターン 変ニ長調 Op. 27-2  
 プロコフィエフ／ピアノ・ソナタ第7番『戦争ソナタ』  
 変ロ長調 Op. 83  
 ショパン／即興曲第3番 変ト長調 Op. 51  
 ショパン／ピアノ・ソナタ 第3番 ロ短調 Op. 58

料金(税込・全席指定) SS席¥7,000 S席¥6,000 A席¥5,000 B席¥3,500  
 W席¥3,000 C席¥2,500

問合せ 軽井沢大賀ホールチケットサービス 0267-31-5555(10:00～18:00／休館日を  
 除く)、東京フィルチケットサービス 03-5353-9522(平日10:00～18:00)、e+(イープ  
 ラス) <http://eplus.jp/>、チケットぴあ <https://t.pia.jp/> 【Pコード: 272-602】

発売日 6月12日(水)10:00～



河村尚子  
© Marco Borggreve



## Photo Reports

～チョン・ミョンフン&東京フィルハーモニー交響楽団 韓国ツアー2024

5月7日～11日にかけ東京フィルは名誉音楽監督チョン・ミョンフンの指揮のもと韓国の首都ソウルを含む3都市4公演でのコンサートツアーを行いました。各公演でピアニストチョ・ソンジンをはじめとする韓国の世界的音楽家と共演することで、日韓の芸術家の音楽による融合を現地のお客様にお届けいたしました。韓国が生んだマエストロと若きアーティストたち、そして地元合唱団との共演は各会場で満席のお客様から大喝采をもって迎えられました。

### 日程・会場

5月7日(火) ソウル・アーツ・センター 芸術の殿堂 【プログラムA】

5月9日(木) 世宗文化会館 大劇場(ソウル) 【プログラムB】

5月10日(金) 益山(イクサン)芸術文化会館 【プログラムA】

5月11日(土) 高陽(ゴヤン)アラムヌリ芸術センター 【プログラムA】

### 出演

指揮／ピアノ：チョン・ミョンフン (東京フィル名誉音楽監督)

ピアノ：チョ・ソンジン (プログラムA\*)

ヴァイオリン：イ・ジヘ、チェロ：ムン・テグク (以上、プログラムB\*)

ソプラノ：ファン・スミ、メゾ・ソプラノ：キム・ジョンミ、テノール：パク・スンジュ、バリトン：サミュエル・ユン、安養市立合唱団、高陽市立合唱団 (以上、プログラムB\*\*)

### 《プログラムA》

シューマン／ピアノ協奏曲\*、ベートーヴェン／交響曲第5番『運命』

〈オーケストラ・アンコール〉ロッシーニ／歌劇『ウィリアム・テル』序曲より「スイス軍の行進」

### 《プログラムB》

ベートーヴェン／三重協奏曲\*、ベートーヴェン／交響曲第9番『合唱付き』\*\*

〈オーケストラ・アンコール〉ベートーヴェン／交響曲第9番『合唱付き』第4楽章より

主催・運営：クレディア・ミュージック&アーティストズ



5月7日ソウル・アーツ・センター公演(ピアノ：チョ・ソンジン)

写真提供＝クレディア



5月9日世宗文化会館(大劇場)公演。マエストロ チョン・ミョンフンの指揮とピアノによるベートーヴェン「三重協奏曲」と「交響曲第9番『合唱付き』」を取り上げたこの公演では、約3000人のお客様から長く盛大なスタンディング・オベーションをいただきました  
写真提供=クレディア

## Photo Reports 2024年4月・5月の演奏会より

2024年春は、1999年に開始した人気シリーズ「午後のコンサート」25年目の幕開け。4月、記念すべき「第100回」を迎えた「休日の午後のコンサート」では豪華ゲストを迎えての華やかなコンサートを、5月の「平日／休日の午後のコンサート」では気鋭のジャズピアニストと、東京フィルメンバーの華麗なソロとともに20世紀アメリカのポップ・クラシックセレクションをお届けし、各公演でたくさんのお客様にお楽しみいただきました。

### 第100回 休日の午後のコンサート〈響演! 100回記念スペシャル〉(4/14) 撮影=友澤綾乃

指揮とお話：円光寺雅彦  
ゲスト：石丸幹二  
ソプラノ：福留なぎさ\*  
メゾ・ソプラノ：花房英里子\*、  
テノール：寺田宗永\*  
バリトン：井出壮志朗\*  
合唱：新国立劇場合唱団  
(合唱指揮：平野桂子)\*  
コンサートマスター：近藤 薫

ヘンデル／『王宮の花火の音楽』より序曲  
ウォルトン／戴冠行進曲『王冠』  
團 伊玖磨／祝典行進曲〈團 伊玖磨生誕100年〉  
リスト／交響詩『レ・プレリュード』  
ベートーヴェン／交響曲第9番『合唱付き』より第4楽章\*  
100回記念特別企画  
"ラデツキー行進曲"を指揮できる!(ご来場のお客様)



マエストロ円光寺雅彦と特別ゲスト石丸幹二さんの楽しいお話も／「100回記念特別企画」として客席から抽選で1名のお客様が「ラデツキー行進曲」の指揮に挑戦! 客席、オーケストラにも笑顔があふれました



若手ソリストを迎え新国立劇場合唱団とともに歌い上げた『第九』が記念すべき100回の公演を彩りました



# 第33回 平日の午後のコンサート(5/15)／第21回 渋谷の午後のコンサート(5/19)

## 〈クラシック・ジュークボックス〉

撮影＝上野隆文

指揮とお話：栗田博文 ピアノ：壺阪健登\* コンサートマスター：依田真宣

アンダーソン／クラシカル・ジュークボックス

J. ウィリアムズ／映画『11人のカウボーイ』序曲

ディロレンツォ／トロンボーン協奏曲『リトル・カウボーイ』〔独奏：辻 姫子(東京フィルトロンボーン首席奏者)〕

アンダーソン／フィドル・ファドル、クラリネット・キャンディ、トランペット吹きの子守唄〔独奏：野田 亮(東京フィルトランペット首席奏者)〕、サンドペーパー・バレエ

ガーシュウィン／ラブソニー・イン・ブルー\*

【アンコール】 壺阪健登(ピアノ)即興演奏、J. ウィリアムズ／映画『インディ・ジョーンズ』より「レイダース・マーチ」



指揮とお話はマエストロ栗田博文、ゲストは今回がオーケストラとの初共演というジャズピアニスト／作曲家の壺阪健登さん。爽やかなトークとスタイリッシュかつ求心力の高い演奏で会場を魅了しました



アメリカの作曲家ディロレンツォのトロンボーン協奏曲『リトル・カウボーイ』は東京フィルトロンボーン首席・辻姫子が、ルロイ・アンダーソン『トランペット吹きの子守歌』では同トランペット首席・野田亮がソロを奏しました

東京フィルだより



「午後のコンサート」引き続きお楽しみください！

## クラシック音楽との出会いと 私の青春時代

株式会社日税ビジネスサービス 代表取締役会長兼社長  
吉田 雅俊



東京フィルゆかりの方々に、クラシック音楽に魅了されたきっかけや音楽生活について綴っていただく本連載。第24回は、法人後援会員としてご支援くださっている株式会社日税ビジネスサービス 代表取締役会長兼社長の吉田雅俊様。ご両親の影響で邦楽に親しまれ、同時にクラシック音楽に出会い惹かれ親しまれた青春時代の思い出を綴っていただきました。

北海道留萌市出身の私は、小学4年生まで海産物製造業を営む家庭で育ちました。家族は父母共に邦楽の愛好家であり、私も35歳から宝生流能楽師に師事し、謡や仕舞い、能の舞台に立ちました。

そんな私ですが幼少期にカソリック系教会の付属幼稚園でクラシック音楽と出会い、特にトロイメライに心惹かれました。中学・高校時代は、音楽の時間やラジオでクラシック音楽に触れる程度でしたが、大学時代には、音楽喫茶や渋谷の名曲喫茶ライオンでのんびりとポピュラーなクラシック曲を聴き、多くの名曲に親しみました。

映画やテレビドラマ等で、クラシック音楽がBGMや挿入曲等に用いられていることに気付き、原曲探しをして改めてその楽曲を<sup>たの</sup>娯



休日のご家族との時間や文化芸術に触れる時間を大切にされている

左：娘さんのお宅の庭で、お孫さんと／中：京都伏見稲荷にて／右：パリのモネ美術館にて

しむ遊びもしました。挿入曲では、特にキューブリック監督『2001年宇宙の旅』（この映画ではクラシック音楽が多数使用されている）の冒頭でのリヒャルト・シュトラウスの『ツァラトゥストラはかく語りき』や山田洋二監督の映画で流れるヴィヴァルディの『四季』～「秋」は印象的でした。

東京フィルハーモニー交響楽団との出会いは、会社の役員の妹さんが楽団員であったことから始まり、賛助会員を経て法人後援会員として現在に至ります。私は毎回受け取るチケットを社員に抽選で提供し、福利厚生の一環としています。私自身はあまりコンサートに行く機会がありませんが、この活動を通じて社員に文化的体験を提供できることに感謝しています。

吉田雅俊（よしだ・まさとし）／1947年北海道生まれ。東京都立大学 工学部機械工学科卒業。  
株式会社日税ホールディングス 代表取締役会長、  
株式会社日税ビジネスサービス、株式会社日税不動産情報センター、株式会社共栄会保険代行者、日税グループ各社、最高経営責任者（CEO）。  
公益財団法人経済同友会会員、新宿新都心ロータリークラブ元会長、国際ロータリー第2580地区2017～2018年度ガバナー、東大寺唯心会常務理事（東京支部長）、一般社団法人東京都立大学同窓会会長。

しっとりとした空気に緑の香りが漂う初夏の候、  
皆様におかれましてはますますご健勝のことと存じます。  
今月はマエストロのお話と共に、ソリストと楽団が奏でる名曲を  
ぜひご堪能ください。  
引き続き、当楽団を何卒よろしくお願い申し上げます。



東京フィルハーモニー交響楽団 理事長 三木谷 浩史

## 賛助会

東京フィルハーモニー交響楽団の活動は、皆様のご寄附により支えていただいております。  
ここに法人ならびに個人賛助会員（パートナー会員）の皆様のご芳名を掲げ、  
改めて御礼申し上げます。

### オフィシャル・サプライヤー（敬称略）

|             |                    |        |
|-------------|--------------------|--------|
| ソニーグループ株式会社 | 代表執行役 社長 COO 兼 CFO | 十時 裕樹  |
| 楽天モバイル株式会社  | 代表取締役会長            | 三木谷 浩史 |
| 株式会社マルハン    | 代表取締役 会長           | 韓 昌祐   |
| 株式会社ロッテ     | 代表取締役社長執行役員        | 中島 英樹  |
| 株式会社ゆうちょ銀行  | 取締役兼代表執行役社長        | 笠間 貴之  |

### 法人会員

#### 賛助会員（五十音順・敬称略）

|                            |                                 |                                   |
|----------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|
| (株)IIIH<br>代表取締役社長 井手 博    | (株)インターテキスト<br>代表取締役 海野 裕       | (公財)オリックス宮内財団<br>代表理事 宮内 義彦       |
| (株)アイエムエス<br>取締役会長 前野 武史   | ANAホールディングス(株)<br>代表取締役社長 芝田 浩二 | カシオ計算機(株)<br>代表取締役 社長 CEO 増田 裕一   |
| (医)相澤内科医院<br>理事長 相澤 研一     | (株)NHKエンタープライズ<br>代表取締役社長 有吉 伸人 | キヤノン(株)<br>代表取締役会長兼社長 CEO 御手洗 富士夫 |
| アイ・システム(株)<br>代表取締役会長 松崎 務 | 大塚化学(株)<br>特別相談役 大塚 雄二郎         | (株)グリーンハウス<br>代表取締役社長 田沼 千秋       |
| (株)アシックス<br>シニアアドバイザー 尾山 基 | (株)オーディオテクニカ<br>代表取締役社長 松下 和雄   | サントリーホールディングス(株)<br>代表取締役社長 新浪 剛史 |

信金中央金庫  
理事長 柴田 弘之

(株)J.Y.PLANNING  
代表取締役 遅澤 准

(株)滋慶  
代表取締役社長 田仲 豊徳

(株)ジーヴァエナジー  
代表取締役社長 金田 直己

菅波楽器(株)  
代表取締役社長 菅波 康郎

相互物産(株)  
代表取締役社長 小澤 真也

ソニーグループ(株)  
代表執行役 社長 COO 兼 CFO 十時 裕樹

ソニー生命保険(株)  
代表取締役社長 高橋 薫

(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント  
代表取締役社長CEO 村松 俊亮

(株)大丸松坂屋百貨店  
代表取締役社長 宗森 耕二

都築学園グループ  
総長 都築 仁子

東急(株)  
取締役社長 堀江 正博

東京オペラシティビル(株)  
代表取締役社長 長島 誠

東レ(株)  
代表取締役社長 大矢 光雄

TOPPANエッジ(株)  
代表取締役社長 添田 秀樹

DOWAホールディングス(株)  
代表取締役社長 関口 明

(株)ニチケアパレス  
代表取締役社長 秋山 幸男

(株)ニフコ  
取締役会長 山本 利行

日本ライフライン(株)  
代表取締役社長 鈴木 啓介

(株)パラダイスインターナショナル  
代表取締役 新井 秀之

富士電機(株)  
代表取締役会長 CEO 北澤 通宏

(株)不二家  
代表取締役社長 河村 宣行

(株)三井住友銀行  
頭取CEO 福留 朗裕

三菱地所(株)  
執行役社長 中島 篤

三菱倉庫(株)  
相談役 宮崎 毅

(株)三菱UFJ銀行  
特別顧問 小山田 隆

ミライラボバイオサイエンス(株)  
代表取締役 田中 めぐみ

(株)明治  
代表取締役社長 松田 克也

森ビル(株)  
代表取締役社長 辻 慎吾

ヤマトホールディングス(株)  
代表取締役社長 長尾 裕

(株)山野楽器  
代表取締役社長 山野 政彦

ユニアデックス株式会社  
代表取締役社長 田中 建

ユニオンツール(株)  
代表取締役会長 片山 貴雄

(医)ユベンシア  
理事長 今西 宏明

楽天モバイル(株)  
代表取締役会長 三木谷 浩史

(株)リソー教育  
取締役会長 岩佐 実次

## 後援会員

(株)アグレックス  
代表取締役社長 山本 修司

(医)エレソル たにぐちファミリークリニック  
理事長 谷口 聡

欧文印刷(株)  
代表取締役社長 和田 美佐雄

(有)オルテンシア  
代表取締役 雨宮 睦美

(医)カリタス菊山医院  
理事長 加藤 徹

(医)康明会  
理事長 遠藤 正樹

(医)だて内科クリニック  
理事長 伊達 太郎

(宗)東京大仏・乗蓮寺  
代表役員 若林 隆壽

(一財)凸版印刷三幸会  
代表理事 金子 真吾

(株)日税ビジネスサービス  
代表取締役会長兼社長 吉田 雅俊

(株)ネスト  
代表取締役 太田 潤

富士通(株)  
代表取締役社長 時田 隆仁

本田技研工業(株)  
取締役 代表執行役社長 三部 敏宏

三菱電機(株)  
執行役社長 漆間 啓



## ご支援の御礼とお願い



昨今の社会情勢において、皆様からたくさんの励ましのお言葉とともに、東京フィルに温かいご支援をいただいておりますこと、心より御礼申し上げます。

東京フィルハーモニー交響楽団は、1911年(明治44年)に創設され、この西洋発祥の音楽文化を日本の近代化の中でいち早く受容し、様々な試行錯誤を繰り返しつつ、音楽を社会に届けるという使命を貫いて参りました。

東京フィルは世界でも数少ない自主運営の楽団です。

今後さらに安定的・発展的な財政基盤を構築し、いつその発展をはかるために、皆様のご寄附が力となります。

皆様におかれましては、あらためて当団を取り巻く状況についてご理解を賜りますとともに、一層のご支援・ご助力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。東京フィルが取り組む、実り豊かな未来を創る活動へのご支援をお願い申し上げます。

弊団へのご寄附をいただけます際には、こちらの口座のいずれかにお振込みだけでしたら幸いです。個人として1万円以上、法人として30万円以上のご寄附をご検討いただける際は、賛助会(次ページ)も併せてご覧ください。

|       |                       |                   |
|-------|-----------------------|-------------------|
| 金融機関名 | ゆうちょ銀行(郵便振替)          | 三井住友銀行・東京公務部(096) |
| 口座番号  | 00120-2-30370         | 普通預金 3003239      |
| 口座名義  | 公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団 |                   |

※寄附金額は自由に設定いただけます。

※振込手数料、通信費は恐れ入りますがご負担くださいますようお願い申し上げます。

※領収証書が必要な方は、別途配布しております「寄附申込書」に必要事項を記入し、下記送付先へご送付ください。

寄附申込書の書式は下記ウェブサイトまたは問合せ先へご照会ください。



寄附申込書・賛助会入会申込書はこちらからも取得いただけます。  
<https://www.tpo.or.jp/support>

### ご支援・賛助会に関するお問合せ／寄附申込書 送付先

公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団・広報渉外部 寄附担当  
 〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8階  
 Fax: 03-5353-9523 Eメール: [partner@tpo.or.jp](mailto:partner@tpo.or.jp)  
 Tel: 03-5353-9521(土日祝日を除く10時～18時)



## 東京フィルの賛助会(応援団)に入りませんか？

2024年に東京フィルハーモニー交響楽団は創立113年を迎えます。

これまでの歩みは、東京フィルとその音楽を愛する皆様の日頃からの大きなご支援とご助力なしには実現しえないものでした。心より御礼申し上げます。

東京フィルは1月をシーズンのスタートに据え、年間を通じて皆様の暮らしに音楽をお届けしてまいります。国際的に活躍する音楽家や将来を嘱望される若い演奏家を招いての定期演奏会や「午後のコンサート」シリーズ、「第九」「ニューイヤーコンサート」などの特別演奏会や提携都市公演、学校や公共施設での音楽活動を通じ、今後も社会に広くオーケストラの価値を認知いただけるよう活動を続けてまいります。この活動を通じて、日本の芸術文化の発展に寄与し、今後ますます多様化・複雑化するグローバル社会において不可欠な心の豊かさ・寛容さを育み、次世代へと続く文化交流の懸け橋となるよう、より一層努めてまいります。

ぜひとも皆様方からの継続的なご支援を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

東京フィルハーモニー交響楽団



さまざまな形で青少年に演奏を届ける活動を続けています

### 賛助会(法人／パートナー(個人))会員の種別

| オフィシャル・サプライヤー  | ※            |
|----------------|--------------|
| <b>法人会員</b>    | <b>年会費1口</b> |
| 賛助会員           | 50万円         |
| 後援会員           | 30万円         |
| <b>パートナー会員</b> |              |
| ワンハンドレッドクラブ    | 100万円        |
| フィルハーモニー       | 50万円         |
| シンフォニー         | 30万円         |
| コンチェルト         | 10万円         |
| ラプソディ          | 5万円          |
| インテルメッツォ       | 3万円          |
| プレリュード         | 1万円          |

※オフィシャル・サプライヤーの詳細はお問い合わせください。  
東京フィルハーモニー交響楽団は内閣府により「公益財団法人」に認定されており、ご寄附の金額に応じて税法上の優遇措置を受けることができます。  
その他特典、お申込みや資料請求など、詳しくは東京フィル広報渉外部担当へお問合せください。

寄附をご検討くださいます際には、主催公演会場「ご支援カウンター」またはウェブサイト、東京フィル担当(partner@tpo.or.jp)までお尋ねください。  
ご入会後は、1年ごとに継続のご案内をお送りいたします。

### 【賛助会に関するお問合せ・お申込み】

東京フィルハーモニー交響楽団 広報渉外部 (担当：星野<sup>かのまた</sup> 鹿丈)

Tel: 03-5353-9521 (平日10時～18時) Eメール: partner@tpo.or.jp

## 活動のご報告

皆様のご寄附は東京フィルの様々な活動を支えています。



### フランチャイズ・ホール、事業提携都市との連携

東京フィルは、フランチャイズ・ホールであるBunkamuraオーチャードホール等での定期演奏会の他、東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市の各地域と事業提携を結び、定期演奏会、親子のためのコンサートや中高生などへの楽器ワークショップ等、地域の皆様との交流を通じ音楽の魅力をお届けしています。



### 文化庁「舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演事業)」

文化庁が主催する本事業として、日本全国の小中学校や特別支援学校を訪問し、一流の文化芸術団体による巡回公演を行っています。東京フィルは国内オーケストラでは唯一、文化庁から8年間の長期採択を受け(2014～2021年度)、東日本大震災地域を含む北海道・東北地区の小中学校115校、のべ46,279名の児童・生徒、地域の皆様と交流を行い、2019年度からは、これに加え、関東・東海・中国地区の小中学校61校のべ20,389名の児童・生徒に音楽をお届けしました。2022(令和4)年度の「文化芸術による子供育成推進事業」では、東京フィルは中国地区の担当として新たに長期採択(2022～2024年度)を受け、2023年度も6月から1月にかけて、8校の小中学校を訪問し、ワークショップとオーケストラ公演を開催いたしました。



小学校体育館でのオーケストラ本公演



### 留学生の演奏会ご招待・・・留学生招待シート

東京フィルでは国際交流事業の一環として、海外からの留学生や研修員の方々を定期演奏会へご招待する「留学生招待シート」を設けており、皆様からご寄附いただいたチケットも有効に活用させていただきます。詳しくは東京フィルチケットサービス(03-5353-9522)までお問合せください。



定期演奏会に來場のJICA東京研修生の皆様とジョン・ミョンフン(2019年7月東京オペラシティ定期)

©上野隆文



## 特別公演、公演協賛、広告のご案内

東京フィルハーモニー交響楽団は、様々な音楽活動を通して、企業様の大切な節目である周年記念事業や式典、福利厚生イベント等でご活用いただけるオンリーワンの特別企画を展開しております。

- 周年事業や記念イベントとして大切なお客様を招待したコンサートを開きたい
- 商品や新事業のプロモーションとして何か施策を考えたい
- 式典や学会などでの演奏を企画したい
- 東京フィルの公演プログラムに広告を掲載したい
- 新製品、サンプルを会場で販売・配布したい

どうぞお気軽にご用命ください。



日中国交正常化45周年記念上海公演  
後のレセプションにて

【広告・協賛のお問合せ】 東京フィルハーモニー交響楽団 広報渉外部  
Tel: 03-5353-9521 (平日10時～18時) Eメール: partner@tpo.or.jp

### ～コンサートをお楽しみいただくために～

#### ♪ チケットの座席番号をチェック！

・本日のコンサートは全席指定です。チケットに記載されたお席にご着席ください。

#### ♪ 開演時間もチェック！

・時間に余裕をもってご着席ください。演奏中のご入場は、固くお断りいたします。  
楽章間の入場も楽曲の進行により制限させていただきます。  
・曲間・楽章間での退場につきましては、体調に不安がある場合など、無理せずご判断ください。その際、周りのお客様の鑑賞の妨げとならぬようご配慮ください。

#### ♪ 開演前に、お手元のお荷物や電子機器をチェック！

・許可のない録音・録画は固くお断りいたします。  
・演奏中に、時計やスマートフォン、その他電子機器のアラーム音やディスプレイの光が漏れないよう、電源をお切りいただくか、マナーモードの設定をいま一度ご確認ください。  
・動いたときに音の出る衣類やバッグ等は足元に。  
・のど飴類は開封時に音が出ないものをご準備ください。咳が出そうな日はあらかじめお手元やお口の中に。

#### ♪ 演奏中に気を付けたいことも同時にご確認ください！

・演奏は最後の余韻まで余さずお楽しみください。早すぎる拍手や声援は他のお客様の鑑賞の妨げとなる場合がございます。

マナーを守ってコンサートをお楽しみください♪

# 東京フィルハーモニー交響楽団 1911年創立 楽団員

Tokyo Philharmonic Orchestra Since 1911 / Musicians

名誉音楽監督  
Honorary Music Director

チョン・ヨンフン  
Myung-Whun Chung

首席指揮者  
Chief Conductor

アンドレア・バッティストーニ  
Andrea Battistoni

桂冠指揮者  
Conductor Laureate

尾高 忠明  
Tadaaki Otaka

大野 和士  
Kazushi Ono

ダン・エッティンガー  
Dan Ettinger

特別客演指揮者  
Special Guest Conductor

ミハイル・プレトニョフ  
Mikhail Pletnev

アソシエイト・コンダクター  
Associate Conductor

チョン・ミン  
Min Chung

永久名誉指揮者  
Permanent Honorary Conductor

山田 一雄  
Kazuo Yamada

永久楽友・名誉指揮者  
Permanent Member and  
Honorary Conductor

大賀 典雄  
Norio Ohga

コンサートマスター  
Concertmasters

近藤 薫  
Kaoru Kondo

三浦 章宏  
Akihiro Miura

依田 真宜  
Masanobu Yoda

第1ヴァイオリン  
First Violins

小池 彩織☆  
Saori Koike

榊原 菜若☆  
Namo Sakakibara

坪井 夏美☆  
Natsumi Tsuboi

平塚 佳子☆  
Yoshiko Hiratsuka

浅見 善之  
Yoshiyuki Asami

浦田 絵里  
Eri Urata

景澤 恵子  
Keiko Kagesawa

加藤 光  
Hikaru Kato

巖築 朋美  
Tomomi Ganzhiku

坂口 正明  
Masaaki Sakaguchi

鈴木 左久  
Saku Suzuki

高田 あきの  
Akino Takada

田中 秀子  
Hideko Tanaka

柄本 三津子  
Mitsuko Tochimoto

中澤 美紀  
Miki Nakazawa

中丸 洋子  
Hiroko Nakamaru

廣澤 育美  
Ikumi Hiroasawa

弘田 聡子  
Satoko Hirota

藤瀬 実沙子  
Misako Fujise

松田 朋子  
Tomoko Matsuda

第2ヴァイオリン  
Second Violins

藤村 政芳◎  
Masayoshi Fujimura

水鳥 路◎  
Michi Mizutori

宮川 正雪◎  
Masayuki Miyakawa

高瀬 真由子☆  
Mayuko Takase

石原 千草  
Chigusa Ishihara

出原 麻智子  
Machiko Idehara

今村 亜里子  
Ariko Imamura

入江 真歩  
Maho Irie

太田 慶  
Kei Ota

葛西 理恵  
Rie Kasai

黒田 玲  
Rei Kuroda

佐藤 実江子  
Mieko Sato

二宮 祐子  
Yuko Ninomiya

本堂 祐香  
Yuuka Hondo

松岡 野乃花  
Nonoka Matsuoka

山代 裕子  
Yuko Yamashiro

吉田 智子  
Tomoko Yoshida

吉永 安希子  
Akiko Yoshinaga

若井 須和子  
Suwako Wakai

渡邊 みな子  
Minako Watanabe

ヴィオラ  
Violas

須田 祥子◎  
Sachiko Suda

須藤 三千代◎  
Michio Suto

高平 純◎  
Jun Takahira

加藤 大輔○  
Daisuke Kato

今川 結☆  
Yui Imagawa

杉浦 文☆  
Aya Sugiura

伊藤 千絵  
Chie Ito

岡保 文子  
Ayako Okayasu

曾和 万里子  
Mariko Sowa

高橋 映子  
Eiko Takahashi

手塚 貴子  
Takako Tezuka

中嶋 圭輔  
Keisuke Nakajima

蛭海 たづ子  
Tazuko Hirumi

古野 敦子  
Atsuko Furuno

村上 直子  
Naoko Murakami

森田 正治  
Masaharu Morita

チェロ  
Cellos金木 博幸◎  
Hiroyuki Kanaki服部 誠◎  
Makoto Hattori渡邊 辰紀◎  
Tatsuki Watanabe黒川 実咲☆  
Misaki Kurokawa高麗 正史☆  
Masashi Korai石川 剛  
Go Ishikawa大内 麻史  
Mao Ouchi太田 徹  
Tetsu Ota菊池 武英  
Takehide Kikuchi佐々木 良伸  
Yoshinobu Sasaki長谷川 陽子  
Yoko Hasegawa渡邊 文月  
Fuzuki Watanabeコントラバス  
Contrabasses片岡 夢児◎  
Yumeji Kataoka黒木 岩寿◎  
Iwahisa Kuroki遠藤 柁一郎  
Shuichiro Endo小笠原 茅乃  
Kayano Ogasawara岡本 義輝  
Yoshiteru Okamoto小栗 亮太  
Ryota Oguri熊谷 麻弥  
Maya Kumagai菅原 政彦  
Masahiko Sugawara田邊 朋美  
Tomomi Tanabe中村 元優  
Motomasa Nakamuraフルート  
Flutes神田 勇哉◎  
Yuya Kanda斉藤 和志◎  
Kazushi Saitoさかはし 矢波  
Yanami Sakahashiオーボエ  
Oboes荒川 文吉◎  
Bunkichi Arakawa佐竹 正史◎  
Masashi Satake岡村 彩香  
Ayaka Okamura杉本 真木  
Maki Sugimoto若林 沙弥香  
Sayaka Wakabayashiクラリネット  
Clarinetsアレッサンドロ・  
ベヴェーリ◎  
Alessandro Beverari万行 千秋◎  
Chiaki Mangyo黒尾 文恵  
Fumie Kuroo鳥潟 さくら  
Sakura Torigata林 直樹  
Naoki Hayashiファゴット  
Bassoons河野 星◎  
Akari Konoチェ・ヨンジン◎  
Young-Jin Choe廣幡 敦子◎  
Atsuko Hirohata井村 裕美  
Hiromi Imura桔川 由美  
Yumi Kikkawa森 純一  
Junichi Moriホルン  
Horns齋藤 雄介◎  
Yusuke Saito高橋 臣宜◎  
Takanori Takahashi磯部 保彦  
Yasuhiko Isobe大東 周  
Shu Ohigashi木村 俊介  
Shunsuke Kimura佐藤 俊輝  
Toshiki Sato田場 英子  
Eiko Taba塚田 聡  
Satoshi Tsukada豊田 万紀  
Maki Toyoda西川 優弥  
Yuya Nishikawa山内 研自  
Kenji Yamanouchiトランペット  
Trumpets川田 修一◎  
Shuichi Kawata野田 亮◎  
Ryo Noda古田 俊博◎  
Toshihiro Furuta杉山 眞彦  
Masahiko Sugiyamaトロンボーン  
Trombones辻 姫子◎  
Himeko Tsuji中西 和泉◎  
Izumi Nakanishi石川 浩  
Hiroshi Ishikawa五箇 正明  
Masaaki Goka藤田 恵輔  
Keisuke Fujita山内 正博  
Masahiro Yamauchiテューバ  
Tubas大塚 哲也  
Tetsuya Otsuka荻野 晋  
Shin Oginoティンパニ&  
パーカッション  
Timpani & Percussion岡部 亮登◎  
Ryoto Okabe塩田 拓郎◎  
Takuro Shiota秋田 孝訓  
Takanori Akita木村 達志  
Tatsushi Kimura鷹羽 香緒里  
Kaori Takaba中村 勇輝  
Yuki Nakamura縄田 喜久子  
Kikuko Nawata船迫 優子  
Yuko Funasako古谷 はるみ  
Harumi Furuyaハープ  
Harps梶 彩乃  
Ayano Kaji田島 緑  
Midori Tajimaライブラリアン  
Librarian武田 基樹  
Motoki Takedaステージマネージャー  
Stage Managers稲岡 宏司  
Hiroshi Inaoka大田 淳志  
Atsushi Ota古谷 寛  
Hiroshi Furuya◎首席奏者  
Principal○副首席奏者  
Assistant Principal☆フォアシュペーラー  
Vorspieler

## 東京フィルハーモニー交響楽団

1911年創立。日本で最も長い歴史をもつオーケストラ。メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督にチョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バットィストーニ、特別客演指揮者にミハイル・プレトニョフを擁する。Bunkamuraオーチャードホール、東京オペラシティ コンサートホール、サントリーホールでの定期演奏会や「渋谷／平日／休日の午後のコンサート」等の自主公演、新国立劇場等でのオペラ・バレエ演奏、『名曲アルバム』『NHKニューイヤーオペラコンサート』『題名のない音楽会』『東急ジルベスターコンサート』『NHK紅白歌合戦』『クラシックTV』『いないいないばあっ!』などの放送演奏により、全国の音楽ファンに親しまれる存在として高水準の演奏活動と様々な教育的活動を展開している。海外公演も積極的に行い、国内外から高い評価と注目を集めている。2020～21年のコロナ禍における取り組みはMBS『情熱大陸』、NHK BS1『BS1スペシャル 必ずよみがえる～魂のオーケストラ 1年半の闘い～』などのドキュメンタリー番組で取り上げられた。

1989年よりBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

## Tokyo Philharmonic Orchestra

In 2023, the Tokyo Philharmonic Orchestra celebrates its 112th anniversary as Japan's first symphony orchestra. With about 160 musicians, Tokyo Phil regularly performs both symphonies and operas. Tokyo Phil is proud to have appointed Maestro Myung-Whun Chung, who has been conducting Tokyo Phil since 2001, as Honorary Music Director, Maestro Andrea Battistoni as Chief Conductor and Maestro Mikhail Pletnev as Special Guest Conductor.

Tokyo Phil has established its world-class reputation through its subscription concert series, regular opera and ballet assignments at the New National Theatre, and a full, ever in-demand musical agenda around Japan and the world, including broadcasting with NHK Broadcasting Corporation, various educational programs, and tours abroad.

Tokyo Phil has partnerships with Bunkamura Orchard Hall, the Bunkyo Ward in Tokyo, Chiba City, Karuizawa Cho in Nagano and Nagaoka City in Niigata.

Official Website / SNS <https://www.tpo.or.jp/>    



©上野隆文

東京フィルWEB





役員等・事務局・団友

役員等(理事・監事および評議員)

| 理事長    | 理事     | 監事    | 評議員    |
|--------|--------|-------|--------|
| 三木谷 浩史 | 浮舟 邦彦  | 岩崎 守康 | 伊東 信一郎 |
|        | 大賀 昭雄  | 山野 政彦 | 海老澤 敏  |
| 副理事長   | 大塚 雄二郎 |       | 佐治 信忠  |
| 黒柳 徹子  | 小山田 隆  |       | 鈴木 啓介  |
| 専務理事   | 篠澤 恭助  |       | 瀬谷 博道  |
| 石丸 恭一  | 田沼 千秋  |       | 日枝 久   |
|        | 寺田 琢   |       |        |
| 常務理事   | 遠山 敦子  |       |        |
| 工藤 真実  | 野本 弘文  |       |        |
|        | 韓 昌祐   |       |        |
|        | 平井 康文  |       |        |
|        | 宮内 義彦  |       |        |

事務局

| 楽団長   | 公演事業部  | ステージマネージャー | ライブラリアン | 広報渉外部  | 総務・経理 |
|-------|--------|------------|---------|--------|-------|
| 石丸 恭一 | 市川 悠一  | 稲岡 宏司      | 武田 基樹   | 伊藤 唯   | 川原 明夫 |
|       | 岩崎 井織  | 大田 淳志      |         | 鹿又 紀乃  | 鈴木 美絵 |
| 事務局長  | 大久保 里香 | 古谷 寛       |         | 千木 加寿子 |       |
| 工藤 真実 | 大谷 絵梨奈 |            |         | 二木 憲史  |       |
|       | 佐藤 若菜  |            |         | 星野 友子  |       |
|       | 村尾 真希子 |            |         | 松井 ひさえ |       |
|       |        |            |         | 安田 ひとみ |       |

団友

|        |        |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 安藤 栄作  | 岡部 純   | 近藤 勉   | 高岩 紀子  | 新田 清枝  | 松澤 久美子 |
| 池田 敏美  | 小樽 敦子  | 今野 芳雄  | 高野 和彦  | 新田 伸雄  | 湊 貞男   |
| 糸井 正博  | 小山 智子  | 齊藤 匠   | 高村 千代子 | 二宮 純   | 宮原 真弓  |
| 今井 彰   | 甲斐沢 俊昭 | 坂口 和子  | 竹林 良   | 野仲 啓之助 | 山屋 房子  |
| 井料 和彦  | 加藤 明広  | 嵯峨 正雄  | 竹林 陽子  | 畑中 和子  | 吉田 啓義  |
| 岩崎 龍彦  | 加藤 博文  | 嵯峨 美穂子 | 田中 千枝  | 玻名城 昌子 | 米倉 浩喜  |
| 植木 佳奈  | 金崎 真由美 | 桜木 弘子  | 田村 武雄  | 福村 忠雄  | 脇屋 俊介  |
| 上野 眞行  | 川人 洋二  | 笹 翠    | 津田 好美  | 藤原 勲   |        |
| 生方 正好  | 木村 友博  | 佐々木 等  | 戸坂 恭毅  | 古野 淳   |        |
| 大兼久 輝宴 | 黒川 正三  | 佐野 恭一  | 長池 陽次郎 | 細川 克己  |        |
| 大澤 昌生  | 黒沢 誠登  | 清水 真佐子 | 長岡 愼   | 細洞 寛   |        |
| 大和田 皓  | 河野 啓子  | 瀬尾 勝保  | 長倉 穰司  | 本田 詩子  |        |

〈発行日〉 2024(令和6)年6月9日 〈発行人〉石丸 恭一

〈発行所〉 東京フィルハーモニー交響楽団

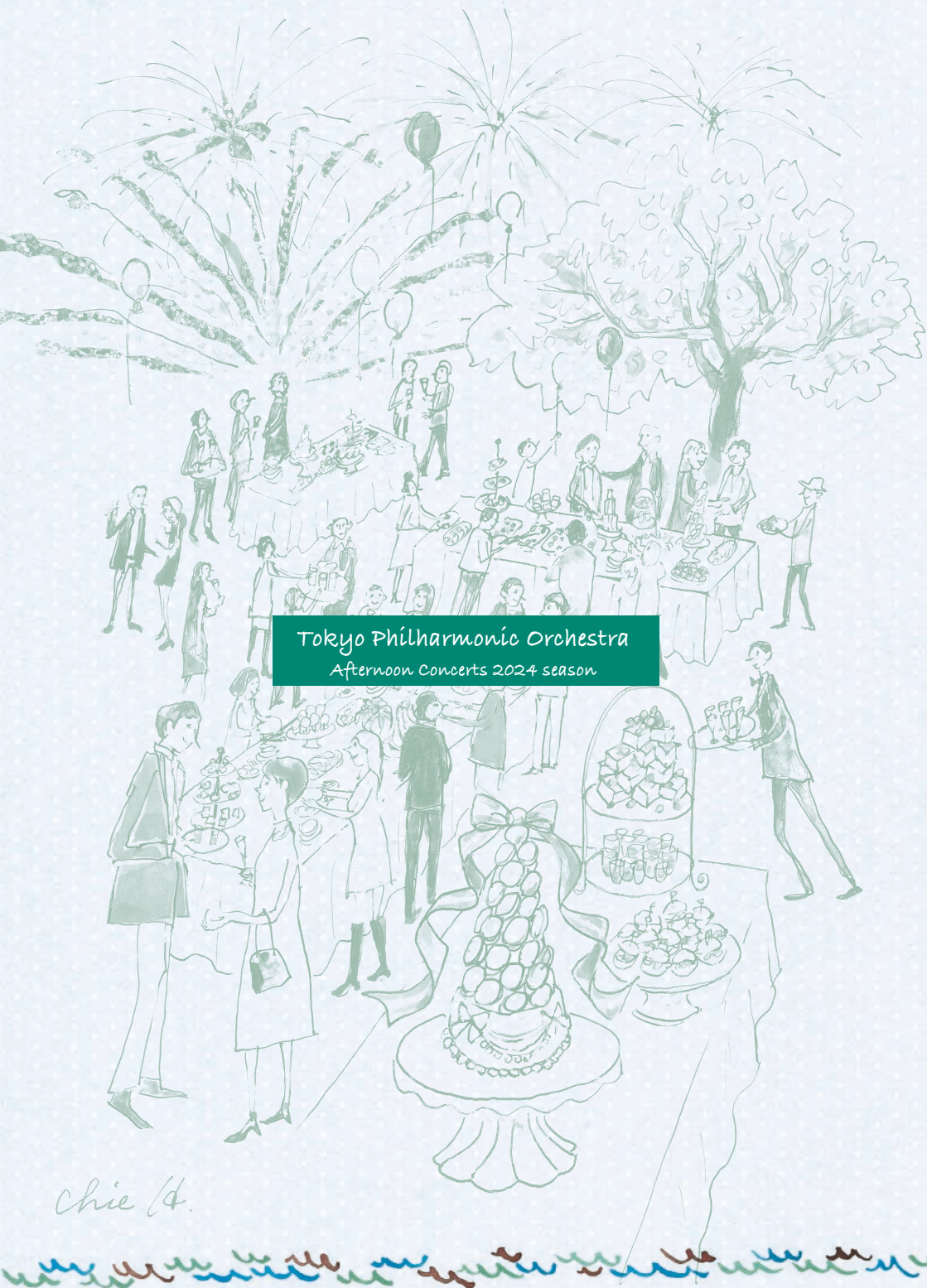
〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8F Tel 03-5353-9521 Fax 03-5353-9523

フランチャイズホール: Bunkamuraオーチャードホール 提携: 千葉市 文京区 軽井沢町 長岡市

〈デザイン・本文イラスト〉米田デザイン事務所 〈表紙画〉ハラダチエ 〈編集協力〉ひとま舎

〈印刷〉 欧文印刷株式会社

©Tokyo Philharmonic Orchestra \*無断転載を禁ず(非売品)



Tokyo Philharmonic Orchestra  
Afternoon Concerts 2024 season

chie 14.